



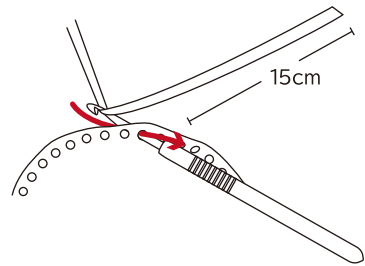
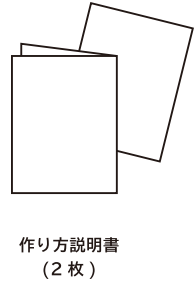
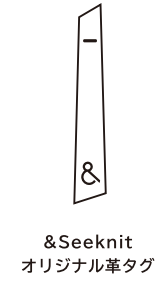
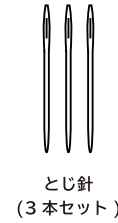
作り方説明書

# &Seeknit Kit Can Koozie

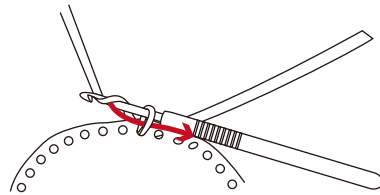
## ドリンク缶ホルダー

キンキンに冷やした缶飲料の保冷に役立つ、ニットで作る缶クージー。  
毛糸で包むので、保冷効果に加え水滴もキャッチしてくれる優れもの！  
レザーパーツに編みつける事から始めるシンプル設計で、手軽に編み物  
を楽しめるキットです。

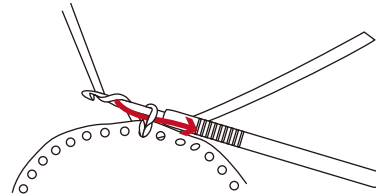
### 【内容物】



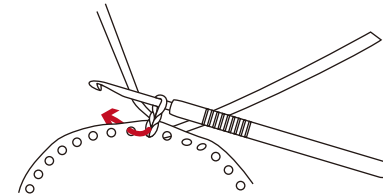
[立ち上がりの編み方]  
付属のレザーパーツの どの穴からはじめても大丈夫です。レザーパーツの表面側からかぎ針を入れて 糸をひっかけて表側に引き出します。  
※立ち上がり…ここでは仕上げ時にレザーにシワがつかないようにするためのものです



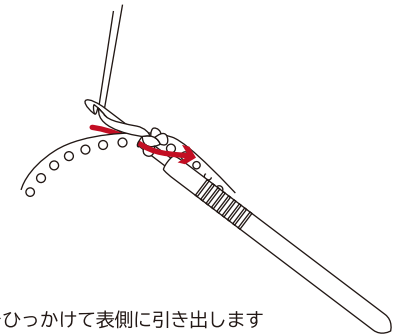
引き出した糸の「わ (これを目と言います)」に奥の糸を針にかけて 糸の目から引き出します



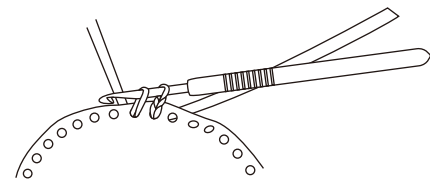
もう一度、引き出した目に奥の糸を針にかけて 毛糸の目から引き出します。これで「立ち上がり」ができました



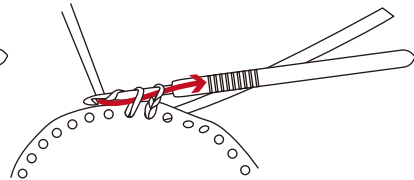
[レザーに編みつける こま編みの編み方]  
隣の穴に針を入れます



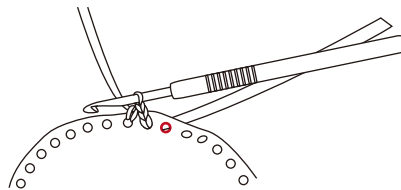
糸をひっかけて表側に引き出します



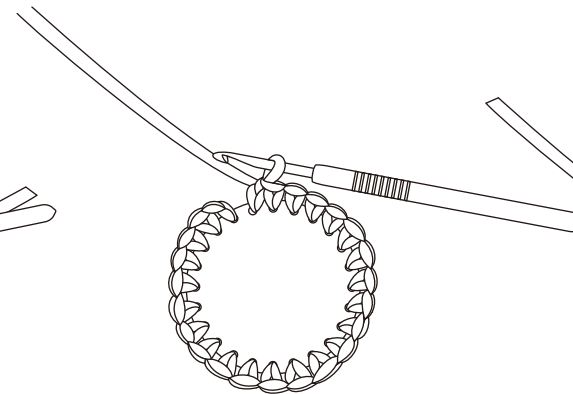
糸を引き出した状態  
針に糸が2つ(2目)かかっている状態



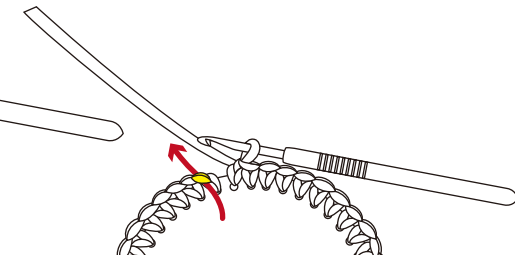
針にかかっている2目に糸を引き出します



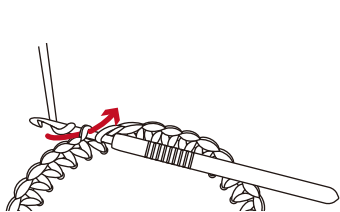
ここまでがレザーに編みつける「こま編み」の編み方です [レザーに編みつける こま編みの編み方] を繰り返して○の穴まで1周ぐるっと編みます



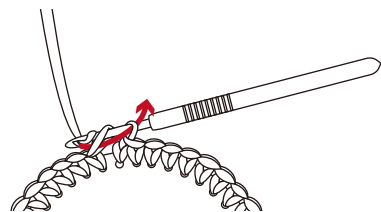
1周ぐるっと編み終わったところ  
(これを1段目とします)



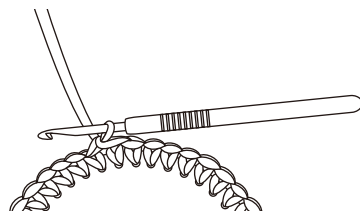
[2段目への接続]  
「立ち上がりの編み方」で編んだ2つ目の下に針を入れます  
※■の色がついている目です



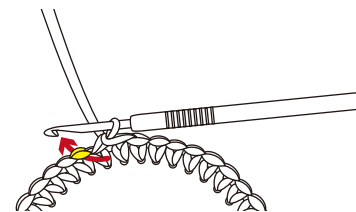
目の中に糸を引き出します



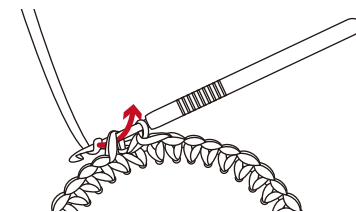
かぎ針にかかっている2つの目に糸を引き出します



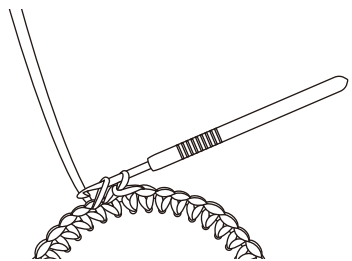
2段目への接続ができました



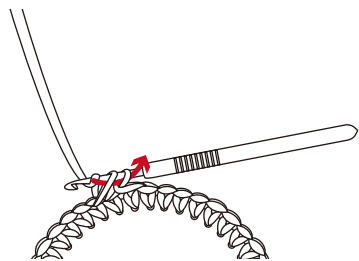
[2段目以降の編み方 (こま編みの編み方)]  
※黄色がついている目の下に針を入れます



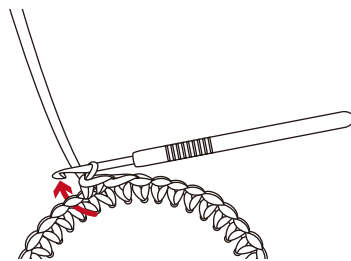
目の中に糸を引き出します



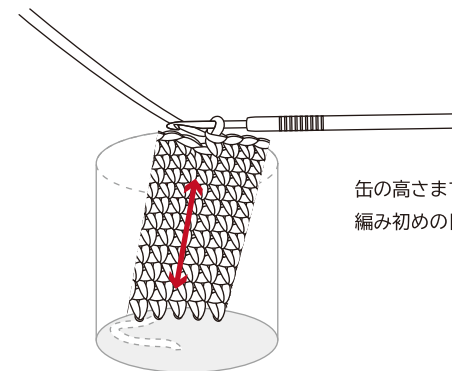
針に目が2つかった状態になるので



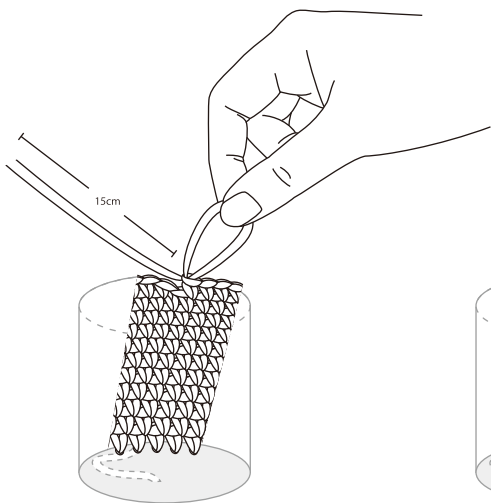
かぎ針にかかっている2つの目に糸を引き出します。これが[2段目以降の編み方 (こま編みの編み方)]となります



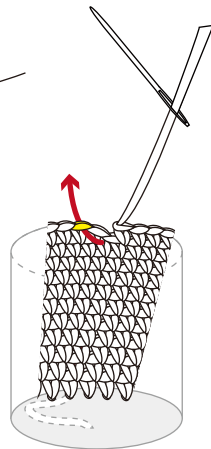
[2段目以降の編み方 (こま編みの編み方)]を繰り返して本体を編みます



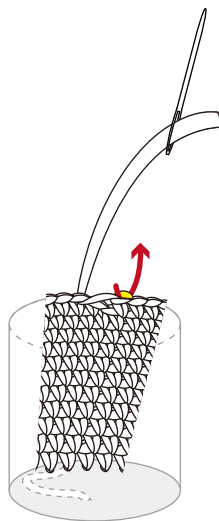
缶の高さまで編めたら  
編み初めの目の上までこま編みを編みます



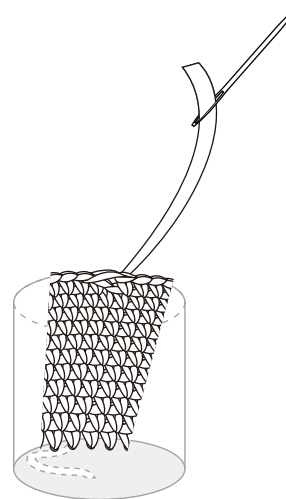
糸を15cmほど残して切り、  
引っ張って引き抜く



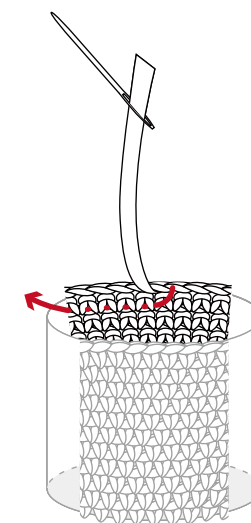
とじ針に糸を通して  
黄色がついている目の下に針を入れ引き抜く



黄色がついている目の部分に針を入れ引き抜く



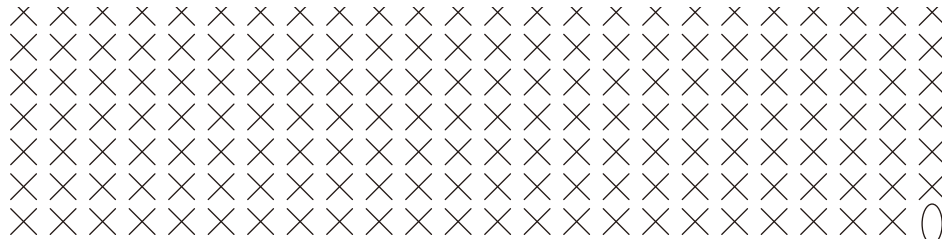
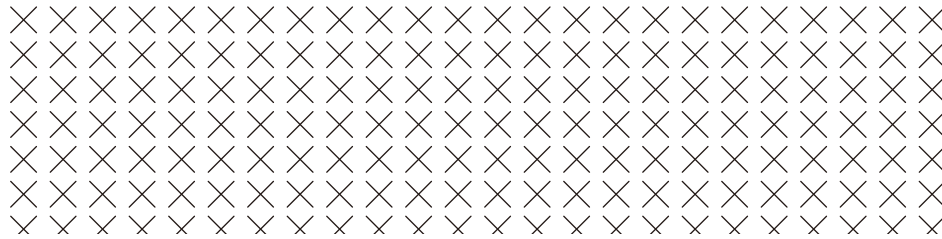
これで本体が編み終わりました



[糸始末のやり方]  
編み初めと、編み終わりに出てくる糸の始末をします  
糸がほどけないように本体の裏側の目の間に糸を通して  
余った糸を切ります

# &Seeknit Kit Can Koozie

## ドリンク缶ホルダーの作り方



24      20      15      10      5      1

カバーをつけたい缶の高さまで編んで下さい

1段目はレーザーパーツの穴に編みつける

